

3

〔問題1〕

〔説明〕

はじめは大きくふれ、最下点を通過するはやさもはやい。ふれはだんだん小さくなるが、最下点を通過するはやさも小さくなる。前半5往復にかかる時間と、後半5往復にかかる時間が同じことから、ふり子の1往復にかかる時間は等しいことがわかる。

〔問題2〕

〔記号〕

イ

〔説明〕

ふり子の長さが長くなると、1往復にかかる時間が長くなる。しかし、長さが倍になっても時間は倍ではなく、比例はしていない。

ふり子の長さが4倍になったとき、往復にかかる時間は2倍になる。

〔問題3〕

〔説明〕

ひもの長さを変えていないので、水の量が変わることにより、重心の位置が変わってしまう。それにより、ふり子の長さも変わってしまうこと。